

松原 5・6 丁目 自治会だより

◎「松原 5・6 丁目自治会」は、平成 17 年 1 月 12 日、世田谷区において、地方自治法第 260 条の 2 に基づき、地縁団体の認可を受けております。

2 月号

辰年は「激動の年」ともいわれていますが、元日早々、能登半島地震に見舞われるとは!! 被災地では断水、停電に加え、厳しい寒さが直撃しており辛い日々が続いています。心からお見舞い申し上げます。日本列島は環太平洋火山帯に含まれており、定期的に地震が発生することは避けることができないのです。首都直下地震の予測も発表されているように、今回の地震は決して対岸の震災ではありません。私たちはその自覚をもって日頃から震災への備えをしておきたいものです。

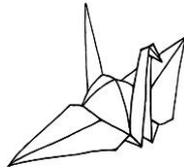
自治会館での定例の活動

“スズランの会” (高齢者の集い)

2 月 16 日 (金) 午前 10 時～12 時

- ・「楽しい折り紙」作り
- ・「あんすこ」のお話、

*参加費 100 円
お菓子提供。



東松原商店街のもちつき大会

東松原商店街恒例のもちつき大会が 1 2 月 10 日 (日)、夕刻行われました。

今回も餅つきはパフォーマンスのみで、地域の皆さんには「京あづま」さん特製のお餅が提供されました。子供達が目を輝かせて餅をつく姿が印象的でした。



自治会からのお知らせ・防犯カメラを新たに 2 台設置しました

令和 5 年 12 月、松原 5・6 丁目における地域の安全、及び犯罪の未然防止のため、2 台の防犯カメラを新たに設置いたしました。

今回、設置した場所は松原 5 丁目 22 番の「コインランドリー」附近、及び「松原ヒルサイドテラス」附近の松原 6 丁目 30 番にある電柱の計 2 カ所です。これで自治会が設置した防犯カメラは 14 台となりました。

防犯カメラは犯罪が発生した場合に限り、警察、裁判所等が自治会役員立ち合いのもと、画像の提供ができるようになっており、個人のプライバシーには十分配慮した仕様となっております。また通行する人が認識できるように「防犯カメラ作動中 松原 5・6 丁目自治会」と明記されております。

この事業は「世田谷区地域における見守り活動支援事業に対する補助金」の適用を受けております。



松原 5-22



松原 6-30

参加者募集

松原地区健康講演会

健康長寿のための生活習慣

日本は世界でも代表的な長寿国です。男性は81歳、女性は87.1歳で群を抜いています。しかし健康な状態で生活できる健康寿命になると、約9歳～12歳も低くなるのです。一人ひとりが健康で自立した生活を送るために、日頃、心がけたい生活習慣について講演していただきます。



日時： 3月12日（火）午後2時～4時

講師： 東京都健康長寿医療センター研究所
石渡 俊行 氏(研究部長)

会場： 世田谷区立保健医療福祉総合プラザ1階 研修室A
うめとびあ内（松原6丁目-37-10）

対象： 松原地区にお住まいの方優先 先着30名 参加費：無料

申込方法： 2月26日（月）～3月5日（火）の期間に、松原まちづくりセンターへお申し込みください。FAXで申込の場合は①「松原地区健康講演会」②氏名③住所 ④年齢 ⑤電話番号をご記入のうえ送信してください。

主催：松原地区身近なまちづくり推進協議会健康づくり部会 地区情報連絡会

事務局：松原まちづくりセンター（☎ 3321-4186 /FAX 5376-7032）

参加者募集

世田谷再発見 ～世田谷の歴史と文化に触れる見学会～

講師の
解説付き！

見学先

松原むかし散歩 Part2

松原の歴史的スポットや石造物を巡りながら、学芸員が地域の歴史や民俗を解説します。

住み慣れた松原の昔に触れてみませんか。



日時： 3月21日（木）9:30～11:30 ※雨天中止

講師： 生涯学習・地域学校連携文化財係 学芸員

集合： 松原まちづくりセンター

対象者： 松原地区に在住の方 先着20名（初参加の方優先） 参加費：無料

申込方法： 1月25日（木）～2月22日（木）までに、電話またはFAXで松原まちづくりセンターへお申し込みを。FAXの場合は、行事名・氏名・住所・年齢・電話番号を記入のうえ送信して下さい。

申込先：松原まちづくりセンター☎3321-4186（8時30分～午後5時）・FAX 5376-7032

主催：松原地区身近なまちづくり推進協議会広報・コミュニティ部会

第45回 せたがや梅まつり～催し物案内～

「せたがや梅まつり」は1978年の第1回開催から数えて今年で45回目を迎えました。今年もご家族で楽しめる様々な催し物が組まれております。

日時：2月10日（土）～3月3日（日） **会場：羽根木公園**

◎期間中の土・日・祝日の催し物[詳細は公式HP: setagaya-umematsuri.com を参照]

実行委員会売店・湯茶コーナー、模擬店、植木・園芸市（平日も一部出店）

川場村物産展、官公署PRコーナー、模擬店横催し物

※ 実行委員会売店では、梅大福・梅ジャム・梅ようかん・梅入り昆布茶等の「梅」にちなんだお土産を販売しています。



日 付	催 し 物	開 始 時 刻	舞台催し物 ○
2月10日(土)	45周年記念セレモニー 抹茶サービス ★	10:00 10:00～全7回	—・—・—
11日(日・祝)	箏曲演奏	13:30	区内大学落語研究会 草笛の会
12日(月・振)	俳句講習会 山崎太鼓演奏	11:00,13:30 全2回 11:00	梅丘地区
2月17日(土)	抹茶サービス ★ 献血コーナー 代田和太鼓演奏	10:00～全7回 10:00 14:00	新代田地区
18日(日)	甘酒サービス	11:00,14:00 全2回	新代田地区
2月23日(金・祝)	子どもデー(騎馬隊☆) 子ども梅ガイド ★	11:00 10:00	—・—・—
24日(土)	抹茶サービス ★	10:00～全7回	松原地区
25日(日)	抹茶野点・茶席 ★ 餅つき	10:00～全8回 10:30,12:00,13:30	松原地区
3月2日(土)	抹茶サービス ★	10:00～全7回	高齢者クラブ連合会
3日(日)	煎茶野点 ★ 子どもデー(遊び場)	10:00～全7回 10:00	—・—・—

★当日、茶室（星辰堂）にて整理券を配布します。

☆2/23の「子どもデー」は、当日9時より本部前にて乗馬体験整理券を配布します。馬の状態により中止することがあります。
(警視庁騎馬隊による乗馬体験の場所は球技広場)

3/3の「子どもデー」は地元児童館によるゲームコーナー（子どもの遊び場・予約不要）

○舞台催し物は地元町会・自治会の方々による歌や踊りが披露されます。(2月10日、2月23日、3月3日を除く)

※ 模擬店横のテントでは、「子ども向けワークショップ」として「オリジナル缶バッジづくり」を実施。[2/10(土)・17(土)・24(土)・3/2(土) 10時～15時]

※ 2月23日(金・祝)、今回も松原小学校の子供たちが梅ガイドとして南西の梅林内で梅の説明を行います。

※ 俳句の会(期間中に作品を募集しています。投句場所はまつり会場・梅ヶ丘駅改札に設置)

※ 「せたがや梅まつり」の担当部署は、北沢総合支所地域振興課です。

尚、2月10日午後・2月25日午前の実行委員会売店のお手伝いに5・6丁目自治会役員が従事する予定です。

松原の歴史 ③⑤ [番外編]

＊ 江戸っ子の餅つき ー上北沢・赤堤・羽根木・松原・代田ー

玉川上水の支流北沢川沿いの上北沢・赤堤・羽根木・松原・代田の田んぼでは、昔からかなり米がとれた。

年末になると、あちこちから餅つきの賑わいが聞こえてくる。分家や隣組の男女が大勢集まって、朝から時には夜中迄、つくことがある。若い衆は紺の半纏、腹がけ、股引きに豆絞りの手拭いで、ねじり鉢巻にし、雪駄ばきで粋なものである。

「練り」では年寄り二、三人が餅に練りながら、「ねれた、ねれたよ～お～、うちの母ちゃんはよ～お～」と餅つき唄の替え歌が飛び出す。つきに「かけつき」になると、小杵を持った若い衆四、五人が輪になって連続的にトトントントン～～～と小気味よい杵音を「よ～お」「ほ～r」の気合と共に響かせる。「上げつき」では大杵が一秒おきに地ひびきをたてる。

やがて大釜の水が蒸発して減ると、「水だい」と手やしの指示で休憩になる。じざい餅（ぜんざい餅）や辛し餅（大根おろし餅）を食べたりして、ひと休みする。つきあがった餅の処理は、「のし手」の女の人の仕事である。のし餅、お供え餅、なまこ餅（かまぼこ状）などにする。腰高のお供えを作るのは難しいものである。女は姉さんかぶりに割烹着で腕まくり姿、仲々勇ましい。

昔からの年の瀬の餅つきは、「苦餅（クモチ）はつかない」「一夜飾りはしない」などといわれ、28日前に新年の用意をしておくものだとされてきた。寒に入ってつく寒餅は、夏頃までに水につけ、水餅といって保存食にする。使ったお供え餅やなまこ餅は揚げてかき餅にするとおいしい。なお餅には白米の外、きび・もろこし・あわなどを混ぜて量を増やしたりした。またお供え餅は「お供え」・「おすわり」などともいう。

大勢の人が寄って、賑やかにする江戸っ子気質一杯のこの餅つきの仕方は昭和20年前後迄盛んであったが、今は「代田の餅つき」だけが区の文化財として、その名残りを留めている。
(「伊兵衛のむかし話」大庭 伊兵衛筆より)



代田の餅つき

《代田の餅つき》—世田谷区指定無形民俗文化財

旧代田村では農繁期を前に寒餅を作る風習がありました。寒餅とは大寒の頃に造る餅のことで、この時期に作るとより日持ちがするといわれています。寒餅は農家が共同で7俵(約420kg)もつき、これを短時間でつきあげるために、6～8人が共同してつくよう改良されたということです。「こねどり」「かけつき」「あげつき」の順で餅をつき、この間、餅つき唄が唄われます。(世田谷区ホームページより)

[編集後記] 能登半島地震の映像や記事に触れ、改めてご近所の方々との共助関係が大事だということを実感。ある避難所では被災者の方々が自宅や畑から食料を持ち寄って自炊されていました。これからも「ご近所と地域の絆を大切に」とのモットーを第一に活動して参ります。(編集係)

事務局 松原5・6丁目自治会 自治会館
156-0043 松原5-8-11 TEL・FAX 3321-2422
※ 自治会HPのアドレス及びQRコード
<https://matsu56jichikai.jimdofree.com/>

